

各 位

2023年5月15日

会社名 有機合成薬品工業株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 松本 清一郎
(コード番号 4531 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役 執行役員 小松原 達也
(TEL 03-3664-3980)

新中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社は、2024年3月期を初年度とする3ヵ年(2023～2025年度)の中期経営計画を下記のとおり策定しましたのでお知らせいたします。

記

1. 中期経営計画 基本方針

当社は、培ってきた「ものづくり」の強みを活かし、『激変する経済環境の中、主要製品の売上を拡大しながら、新製品を継続的に導入し、以て向こう10年間の成長に資する礎を築く』を基本方針とし、5つの重点施策を推進します。

2. 経営目標

前中計(2020年度～2022年度)では、新型コロナウイルス感染拡大や、原材料やエネルギーコストの高騰による収益環境が悪化するなどの経済情勢が大きく変動する状況ではあったものの、重点施策の推進に注力した結果、過去最高となった売上高をはじめ、当初計画した数値目標を達成することができました。

しかしながら、景気回復への見通しは依然として不透明であり、当社を取り巻く環境は今後も予断を許さないものと認識しています。

こうした状況を踏まえ、新中期経営計画では、さらなる収益向上を通して今後の安定経営に繋げるべく、以下の重点施策を確実に進めることにより、掲げた数値目標の達成を目指してまいります。

(1) 重点施策の推進

①クオリティーカルチャーの醸成

クオリティーカルチャーの向上により、業務スピードを上げ、事業継続性を通じた社会貢献を実現します。

②企業価値の向上

研究開発型企业として技術力を磨くと共に、社内における行動変革により、労働生産性を上げ、高収益体質を目指します。

③アミノ酸分野の事業構造改革

アミノ酸分野の事業構造改革を推進し、世界市場でのトップシェアを維持・拡大します。

④医薬品分野の受託ビジネス拡充

グローバル対応可能な原薬・中間体の優れた供給企業として、お客様からの信頼を得ると共に受託件数を伸ばします。

⑤化成品事業の拡大・再構築

新製品への挑戦により、化成品分野を拡大・再構築します。

(2) 数値目標

(金額単位：百万円)

	2023年3月期 (実績) ^{注1}	2024年3月期 (初年度)	2025年3月期 (2年目)	2026年3月期 (最終年度)
売上高	12,839	13,500	14,000	15,000
営業利益	897	840	1,000	850
経常利益	660	810	980	830
当期純利益	556	600	740	620
ROA ^{注2}	4.1%	4.2%	4.5%	4.2%

注1. 本日同時刻に開示した、「2023年3月期 決算短信[日本基準](非連結)」をご参照願います。

注2. 当社は、収益性(売上高利益率)と事業の効率性(総資産回転率)の向上が企業価値を高めると考え、それらを示す指標として ROA(総資産営業利益率=売上高利益率×総資産回転率)を経営目標値としています。

(注) 本資料に記載しております業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、リスクや不確実な要素も含まれることから、将来の業績を保証するものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上